

警戒区域からの声なき SOS

見捨てられた命があることを 知っていますか？

今もなお警戒区域内で牛を活かしている畜産農家があります。

原発事故以後、警戒区域内の家畜は半数が餓死したとされ、生き残った家畜に関しては国の指示で殺処分を実施しています。餓死でもない殺処分でもない第三の活かす道を望む一農家さん、吉沢さんに警戒区域の状況や被災地で暮らす人の想いをお話していただきます。

11月3、4日に南相馬市、浪江町に行ってきました。原発に対する向き合い方は場所や職業など環境によって違ってくると思いますが、確実に言えることは原発事故が起きてしまったことを決して忘れてはいけないことだと思います。しかし、現実には被災地から離れれば離れるほど記憶が薄らいでいくような気がします。将来生まれてくる子どものために原発のことを今一度考える時間を作りました。たくさんの方のご参加をお待ちします。

内 容： 1. 吉沢さんのお話

(希望の牧場・<http://fukushima-farmsanctuary.blogzine.jp>)

2. チェルノブイリ視察の報告

(食品と暮らしの安全・中戸川さん)

3. 大豆加工品の実情報告 (大桃豆腐)

4. フリートーク

日 時：2012年11月25日(日) 13:30～16:40 (開場 13:00)

場 所：池袋第三区民集会室 (池袋図書館内)

東京都豊島区池袋 3-29-10

参加費：500円 (当日受付にて)

希望の牧場へのカンパを受け付けております。

定 員：50名 (先着順・定員になり次第終了とさせていただきます。)

参加申込：下記店舗でのお申し込み。

埼玉屋豆腐店・大桃豆腐・樋口豆腐店・石井豆腐店

お名前とお電話番号又はメールアドレスをお知らせください。

メールでのお申し込み。

info@ohmomo.com 宛てに「件名：池袋会議4」「本文：氏名」を書いて送信してください。折り返し返信いたします。